

型式認定試験審査の提出書類
(原動機を用いる身体障害者用の車椅子)

公益財団法人日本交通管理技術協会

1 提出書類

- ① 型式認定申請書 (別記様式第1 (第1条関係)) 2部
② 試験依頼書 (別記様式第1号 (第6条第1項関係)) 2部

- ③ 諸元表 (別記様式第5号)
④ 外観図
⑤ 構造図
⑥ 製作又は組立て方法の概要
⑦ 品質管理の概要及び品質保証体制
⑧ 取扱説明書

※ ③諸元表(別記様式第3号)から
⑧取扱説明書までの書類は、
順番に綴じたものを10部作成し
提出すること。

2 提出先

〒162-0843

東京都新宿区市谷田町2-6 エアマンズビル

公益財団法人 日本交通管理技術協会 業務課 型式認定担当者

TEL 03(3260)3621

FAX 03(3260)3892

※ その他、型式認定に関する質疑

3 検査車両

- ① 事前に下記に連絡をする。

検査車両は、量産中の中から1台

提出書類は、事前連絡で指示されたもののほか、前記提出書類①から⑧までの
コピー1部を添付し、検査時の際に提出する。

- ② 提出先

〒114-0003

東京都北区豊島7-26-28

一般財団法人 日本車両検査協会 東京検査所

TEL 03(3912)2361

FAX 03(3912)2208

※ 検査日程については、事前に電話連絡し、調整行うこと。

様式及び記載例

【型式認定申請書】

別記様式第1（第1条関係）

<p>原動機を用いる歩行補助車等 原動機を用いる軽車両 駆動補助機付自転車 原動機を用いる身体障害者用の車椅子 普通自転車 安全器材等 運転シミュレーター</p> <p style="text-align: right;">型式認定申請書</p> <p style="text-align: right;">年 月 日</p> <p style="text-align: center; color: red;">※ 年月日は、空欄にして提出してください。</p> <p>国家公安委員会 殿</p> <p style="text-align: center;">住所 申請者 氏名</p>	
製品の名称	
型式	
製作工場又は組立工場の名称及び所在地	※ 所在地は、枝番まで詳細に記入してください。
備考	

- 備考 1 申請者の氏名は、申請者が法人であるときは、その名称及び代表者の氏名とする。
2 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とする。

【試験依頼書】

別記様式第1号(第6条第1項関係)

試 験 依 頼 書

年 月 日

※ 年月日は、空欄にして提出してください。

公益財団法人日本交通管理技術協会
会 長 殿

住 所
氏名又は名称
(法人にあつては代表者の氏名)
〒 _____ Tel _____ 担当者名 _____

製品の名称・型式	
製 作 工 場 の 名 称 ・ 所 在 地	※ 所在地は、枝番まで詳細に記入してください。
個 数	
依 頼 事 項	(1) 製品の試験及び試験成績書の作成 (2) 試験結果に対する意見書の作成
備 考	

- 備考 1 用紙の大きさは、A4とする。
2 試験依頼書は、2通とする。

3 【諸元表】

諸 元 表

製 品 の 名 称		当該製品の名称を記入する。
製 品 の 型 式		当該製品の型式名、製品番号等その製品を特定できるものを記入する。
製作者・販売者の名称及び所在地		ア 申請者の業種に応じ、該当しないものを抹消する。 イ 所在地は、原則として本社の所在地を記入する。
製作工場の名称及び所在地		国の内外を問わず製品の製作を行っている工場について記入する。所在地は、枝番まで詳細に記入する。
大 き さ	長 さ	寸法の表示の単位は、mm とし、小数点以下第 1 位を四捨五入し、整数位であらわす。
	幅	
	高 さ	
車 輪 数		車輪数は、3 輪又は 4 輪式と記入する。
原 動 機	型 式	型式は、型式名を記入する。
	定 格 電 圧	定格電圧、電流は、その電動機固有の電圧及び消費電流を記入する。
	定 格 出 力	
	定格時の回転数	
蓄 電 池	型 式	型式は、型式名を記入する。
	定格電圧・容量 (5 時間率)・数	数、定格電圧、容量については、○V×○Ah×○個の形で記入する。ただし、容量は 5 時間率容量とする。 V × Ah × 個
備 考		備考欄に構成緒元について特記事項があれば記入する。

4 【外観図】

(1) 用紙の大きさ

用紙の大きさは、原則として日本工業規格 A 列 3 番とし、日本工業規格 A 列 4 番の大きさに折りたたむものとする。

(2) 図面

図面は、適当な縮尺の前面、側面、後面及び平面の各図とし、次の事項を記入する。

ア 主要部分の寸法（諸元表に記載する寸法は必ず記入すること。）

イ 型式認定番号、原動機を用いる車いすの製作の時期又はその時期を表す略号、認定を受けた者の氏名又は氏名を表す略号及び T S マークの表示予定位置

5 【構造に関する図面】

(1) 用紙の大きさ

用紙の大きさは、原則として日本工業規格A列3番とし、日本工業規格A列4番の大きさに折りたたむものとする。

(2) 図面

図面は、適当な縮尺の単品一葉の図とし、次の事項を記入する。

ア 各単品の名称及び主要材質

イ 品質を管理する上で必要な主要部分の寸法及びその寸法の許容差

6 【製作方法の概要】

主要構成部材ごとに、材料又は部品の受入から成形又は加工を経て出荷までの各工程について、J I S Z 8206 に準じて工程図を作成し、各工程における主要機械・機器、検査項目（チェック項目）検査機器等を併記する。

7 【品質管理の概要】

品質管理について、次の事項を記載する。

ア 品質管理体制

品質管理の分担（明確に図表等を用いて表すこと）

イ 品質検査要領

(ア) 検査の項目、検査の方法及び検査基準

(イ) 検査ラインの工程

(ウ) 品質保証体系（品質管理に関する主要関係規程を列記すること）

(エ) 検査の一部を委託する場合における委託先、委託している業務の範囲、委託先の業務の実施体制及び委託している業務に関する指導監督の方法

8 【製品の取扱に関する取扱説明書】

販売時に配布する取扱説明書と同じ内容のもの。